

広報 7月号 なかがま



野草料理で

健康づくり

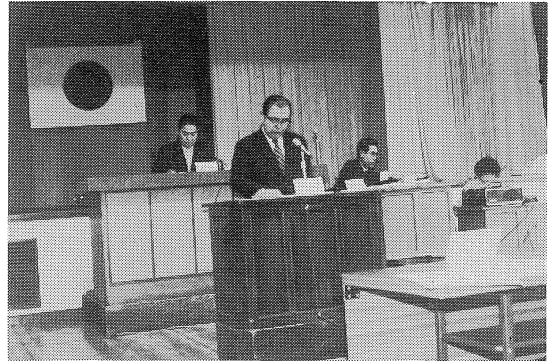
私達は、野に山に、川に海にと環境に恵まれて、その幸を満喫することができ、六月九日、町体育館で健康づくり推進協議会主催による、野草についての講演会が開催され、健康づくりをめざして、八十余人が参加しました。

野草の権威者である亀岡忠茂さんを講師に迎えて、食用、薬用植物について講演を聞いたあと、いぬびわ、おおばこ、くわなどの葉の天ぷらやはこのおしたし、くこの茶などを試飲、試食しました。

身のまわりにある植物をもう一度み直して、食べられるものは満度を利用し、より豊かな食事を楽しみました。



議 会



議 会
第3回臨時会

長浜町議会第三回臨時会が、五月三十日に開かれ、国民健康保険条例の一部改正案、補正予算案など、上程された町提出の六議案と議会提出の一報告案件の審議を行い、議案については原案通り可決、報告案件も受理採択されました。
可決および受理採択されたもののうち、おもなものの内容は次の通り。

国保税はすえ置き

課税限度は24万円

国民健康保険条例の一部が改正されました。それによると五十五年度分から①保険税の最高限度額二十二万円を二十四万円に②低所得者の負担軽減処置として、被保険者一人当りの軽減加算額十六万五千円を十七万円に改められました。

なお、五十五年度の国保税は農業所得の落ち込みで、五十四年度と比較して四％の減収になります。その分は、繰越金や他の収入で補うこととして税率はすえ置いています。

町税条例の改正

基礎控除額は17万6千円

長浜町税条例の一部が改正され

この補正によって当会計の予算総額は三十億九千九百九十二万四千円となりました。

今年度直診会計に
繰上充用金を補正

国民健康保険直営診療所特別会計は、今年度も繰上充用金二千六百三十万円が補正されました。
今回の補正は、翌年度会計より繰上充用されたもので、なお累積赤字は、再建計画をたて五か年で解消できるよう努めております。

54年度簡易水道
特別会計補正

橋立、叶松地区に水道を新設しましたが、補助対象事業費が減額となり、一般会計から五万六千円を繰り入れ補正したものです。
この補正によって当会計の予算総額は五千七十一万七千円となりました。

財政調整基金に
六千五百万円
54年度一般会計補正

それによると①個人町民税の非課税の範囲のうち、均等割の非課税対象となる控除対象者および扶養親族一人当りの基礎控除額が十六万円から十七万六千円に②均等割の税率年額町民税七百円から千円に、県民税三百円から五百円に改められました。

昭和五十四年度の一般会計予算に、今回六千六百二十万八千円が補正されました。

今回の補正は専決処分したもので、国から交付される交付金、地方債の最終配分が決定したことによるものです。

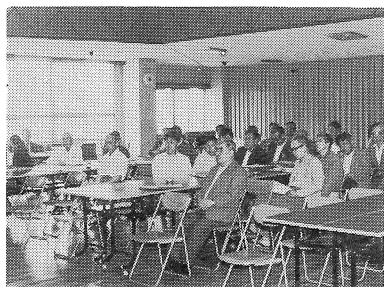
おもな使いみちは、財政調整基金積立金に六千五百万円などです。

観光協会総会

会長に明関氏
副会長に堤氏、
松田氏を選任

昭和五十五年長浜町観光協会の定期総会が五月二十九日、町体育館で開かれました。五十四年度の決算、今年度の予算や事業計画など原案通り承認されました。

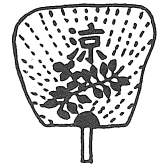
また、役員改選が行われ、会長に明関定市氏、副会長に堤正和氏と松田英丸氏が選任されました。今年度の事業計画は、白滝瀑布



今年度の事業を審議する役員さん

長浜町健康づくり
推進協議会

昭和五十五年度の長浜町健康づくり推進協議会が五月十九日町体育館で開かれました。それによる



しおり

日本人の寿命はまた伸び、女は78歳を超え、男は73歳となりました。これは食生活の改善が大きな原因の一つだといわれています。日本人の死亡は、10人のうち6人までが脳卒中、心臓、がんのどれかで死ぬというのが定説になっています。

がんを避ける心がけとしては、たばこや酒をひかえること、適量のビタミンA、C、Eをとること、塩辛いものを食べすぎないことなど、いずれも他の病気の予防にも役立ちそうなおとばかりですが、塩のとりすぎについては、主婦が毎日の献立の中で塩をへらす工夫をすることも大切です。

や沖浦観音などの観光宣伝を中心に施設整備を図り、不動滝、青島、壺神山などの隠れた資源の観光価値の診断、発掘に努め、公園、史跡めぐりコースの設定、川下りの観光調査の実施などが決まりました。

と今年度の事業は「自分の健康は自分で守る」という自覚と認識をもつことを基本とし、健康な人に対してはよりよい健康を確保し、高血圧、貧血、肥満等のいわゆる半健康人に対しては疾病におちいることを予防し、すべての町民が健康で明るい生活がおくれることを目標として健康づくりの推進をはかることにしています。
この協議会のメンバーは次のとおり。

氏名	所属
二宮重憲	長浜町長
村木充男	大洲保健所長
二宮義徳	長浜町教育長
辻良清	長浜町医師会代表
久保七郎	中央公民館長
三井前	小中学校校長
明関定市	区長
二宮政夫	町老人クラブ連合会長
村上滋則	長浜町体育協会会長
矢野美佐子	長浜町連合婦人会会長
東富幾子	母子保健推進員代表
菊地英夫	長浜町連合青年団長

血液は造ることができない

「愛の血液助け合い運動始まる」

現代の科学の粋をもってしても、血液を造ることはできません。

この事実こそ「献血」―愛の血液助け合い運動の精神です。

七月は「愛の血液助け合い運動」が行われます。

輸血用の血液が必要なのは、とくに七月に限ったことではありませんが、例年、夏場は一年のうちで最も血液が不足しがちです。

といいますのも、七月、八月は山や海へ出かける人が多いばかりでなく、旅行をしたり、帰省する人々などのために、献血率はふだんの月に比べて大幅にダウンしま

す。

また、夏の暑さも、疲れ、だるさなどの原因となって献血意欲を鈍らせていることも事実でしょう。

しかし、輸血を必要とする患者さんに「夏休み」はありません。

献血で心と心の通い合い―あなたの血液が、病人の心に生命の灯をともします。

七月には、長浜、大和、白滝の三地区で献血を行うことになっていきます。

献血にご協力を。

血液の知識

〔血液の比重〕：体の調子が悪いときには、比重が下がります。また、疲労の激しいとき、睡眠不足のときにも下がりますので、比重は健康状態の目安になります。比重は日によって異なりますが、一〇・五二以上ない人は献血できません。

〔血液の寿命〕：血液の寿命は約四か月です。全血量の〇・八％にあたる古い血液が毎日こわれ、新しい血液がそれにかわります。採血することは、古い血を出して新しい血液ができる刺激になります。

〔安全な採血量〕：一回の採血量が全血液量の十分の一以内であれば、脈はく、血圧にその影響はおよびません。

〔献血のできる人〕：満十六歳以上六十五歳未満の人。前回の献血

から一か月経過している人。体重が男子四十五kg以上、女子四十kg以上の人。過去に肝炎にかかったことのない人。日ごろから健康で妊娠していない人。

〔血液のはたらき〕：血液は、心臓のはたらきで、血管を通じて体のすみずみまで酸素、水、栄養分などを送ったり、炭酸ガスや老廃物などを運びだしたりする役目をはたしています。

また、筋肉活動で熱を全身に分配したり、血液中の水分は、熱の調節に役立つなど私たちの体を守るため重要なはたらきをしています。

一回の献血量は、二百ミリリットルで人体の全血量の約二十分の一ですから、健康上支障はありません。

町民登壇

我々は、なぜ生きていかなければならないのだろうか

か？ 果たして、このような質問を投げかけられる存在であろうか。答は否である。なぜならば、我々は、自らの意志なくして、この世に生を受けた存在であるからである。このような前提に立つならば、問題になるのは、なぜ生きていかなければならないのだろうか、ということではなく、どのように生きていかなければならないのだろうか、ということである。

さて、緑色植物が太陽の力を借りて水と二酸化炭素から有機物を合成し、そして酸素を供給してくれる。このことは他の何ものにもない、すばらしい

植物が健全に育つ環境を自然のサイクルに従って生きる



西山 和夫 (31歳) 豊茂・農業

ていなければならぬのである。土が生み出したものは、土に返してやらなければならぬ。そうすることによって、土は限りなく新しい生命を生み出す原動力となっていくのだから。こうして植物が健全に育つのである。

能力である。この偉大さを認め、これらの植物が健全に育つ環境を保持していくことが大切である。すなわち「病は樹から、樹は根っ子から」と言われるように、健全な植物が育つためには、まず、根が健全に育つ環境でなければならぬ。ということは「土」が生きて

そして、このことが我々も健全に生きていくことに通ずるのである。

それでは、今の世の中、どうであろうか。世の中全体が自然の流れとは違う方向に動いているように思われる。このような中で、自然のサイクルに従って生きていくことはたいへん難しいことである。しかしながら、幸いにしてこの豊茂では、まだまだ「緑」が生きている。その「緑」をいつまでも絶やしてはならない。このような観点に立って、地域の農業を振興することが「豊かで住みよい地域づくり」に通ずるのではないのだろうか。

以上のような立場に立って、生きていくのも一つの方法だと思ふ。

町税の納期前納付制度について

個人の町民税、固定資産税を納期前に一年分を一括納付すると報奨金を交付します。ただし、未納の徴収金がある場合は交付しません。



税金はみんなのために使われる

私たちが健康で快適な生活ができるように、国や地方公共団体はいろいろな活動を行っています。

たとえば、社会福祉の充実、住宅や道路の整備、教育や科学の振興など、その活動は幅広い分野にわたっています。これらの活動に必要な費用は、その社会を構成している私たちみんなが分担し、出し合っていかなければなりません。これが税金です。

国の活動を表わす昭和五十五年度の一般会計予算は、四一兆五、八八億円で、このうちの約六二％が税金でまかなわれています。

基本構想でできる

小規模町村にあっては、長期計画、長期展望といった計画性に乏しい行政が進められていたが、現今では消極的な行政では住民の要望を満たすことができない。

本町の振興計画基本構想は、昭和四十七年に策定され今日に至っているが、社会情勢の著しい変化により、一部見直しをしなければならなくなり、このたび改定したので概要について紹介する。

基本構想の目的

我が長浜町は、大自然によって与えられた海と、山、川、更に澄みきった青空に包まれ、自然環境は極めて恵まれている。その自然の摂理である「力」と「可能性」を町民の限らない「英知」と「創造性」によって発展させなければならぬ。

国においては、昭和五十二年十一月、人間居住の総合的環境を整備して、地方の人口定住を促進しようとする、第三次

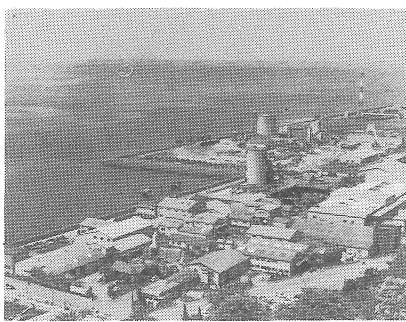
全国総合開発計画が策定され、県においても、総合的な地域計画、いわゆる定住構想の基本である地方生活経済圏計画を推進させるため、昭和五十三年三月愛媛県長期総合計画が策定された。

このような背景の中で、新広域市町村圏計画との連携、行政上の施策推進に悔いのないよう努めるとともに、将来における本町の振興発展と住民福祉の向上に資するすべての計画の基本理念を明確にすることを目的としたものである。

基本構想の背景

臨海工業開発計画による第一期工業用地造成事業が昭和四十七年五月に完成し、現在、大小三十二社の立地企業が操業している。

引き続き計画されている第二期事業は、本町の産業経済ならびに景気循環に大きく影響し、新時代における再出発を意味するものである。



あり、画期的、歴史的な大事業である。

この事業の推進は、今後本町のあらゆる施策の根幹をなすものである。

あり、流動的であるが効果は実に大きい。

この構想策定にあたっては、臨海部の単なる工業開発事業のみにとどまらず、港湾の整備と、南予における流通拠点の建設等も計画の基本として考慮した。

また、本町の自然条件は平坦地に恵まれず、宅地可能面積が狭い上、複雑な地形に分断されて、住民集落が散在し、急傾斜のため、生産性ははなはだ低い。

しかしながら、住民の安全と快適な生活環境の保全確保を最優先に考えていけば、長浜町の持つ、恵まれた自然と、人間生活との調和は自から保持され、このことが当町にとって極めて重要な課題である。

長浜町の将来像

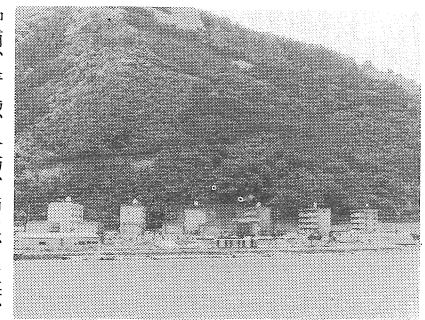
この基本構想は、人間と自然の調和を基調とした、豊かで、魅力ある新しい町づくりを目標に、次の三つを基本的理念とした。

1. 楽しく住みよい町づくり

人間を尊重し、生活を優先する理念に基づき、自然環境の保全と生活環境の整備充実を図るとともに、安定した生活保障に努め、幸福な町づくりを行う。

生活圏域の設定

このために、まず、住民の日常生活におけるコミュニティの単位として、また、産業経済、教育文化、行政区画等あらゆる面から基礎的な圏域となるもので、長浜、



沖浦、青島、今坊、櫛生、出海、大和、豊茂、白滝、戒川、柴の十地区とする。

自然保護と環境の保全

公共施設の建設に当たっては、著しく自然環境を破壊し、住民生活に危険をおよぼすおそれのある自然の変更は計画しない。

山くずれ、崖くずれ等のおそれのある地質の地帯や河川、海岸の保全については、公益的な役割を果たす森林等のかん養に努め、治山、治水の効率を高め、自然環境と国土の保全に努める。

公害については、その実態を正確に把握するため、常に住民の健康状況、大気および気象状況、水中、水底の物質状況など常時継続的調査を行う。

生活環境施設の整備

近年における、生活様式の変せんからくる核家族化と、地方の定住構想の推進、若年労働力のＵターンと合わせて、二次開発事業による定着増によって、新設の住宅

需要が増大するものと予想され、町内の均衡ある発展に資するよう、全基礎集落の生活環境施設等を整備しつつ、脇川沿線の平坦地を中心に新たな団地を設定し、年次計画により公営住宅の建設を進める。上水道および簡易水道等の普及率は、現在九一・八％と大幅に上昇したが、平坦地の上水道設置区域の人口増に対しては、現水道の拡張工事を実施し、山間地帯の水道未設置地域については、簡易水道および飲料水供給施設を整備してこれの普及に努める。

下水道は、現在設置してある長浜地区と、脇川流域の白滝、大和を包含した広域下水道として新設改良を行い、その終末処理については、二次開発事業による用地造成と、港湾整備に合わせて設置する。ごみ処理については、今後の開発事業によるごみ量の増加が予想され、既設の焼却場では処理し得なくなるため、早急に改良整備する。

安全対策

消防については、将来の人口増加に伴う住宅増築をはじめ、工場、事業場の増加と、新建材の影響により、消防の常備化が必要となり、昭和五十年に広域市町村圏計画により消防支署を設置した。

防火、防災については、住民の関心と注意が最も重大なポイントであり、その意識の高揚と啓発に努める。

交通安全については、住民総ぐるみで対処し、その指導体制ならびに活動体制を整えらるとともに、全町民の関心を高め安全思想を徹

長浜町振興計画

底させるため広報宣伝を行う。

社会福祉対策

人口の老齢化により、国民の平均寿命の著しいのびと、社会生活思想の変化によって、老人に対する福祉施策の必要性は急速に高まっており、独居老人の保護一般老人の健康管理を主体に、生きる喜びを与えるための施策が重要である。

医療保険対策

総合診療施設および健康センターが要望されているが、実現はなほ困難であり、当面は、医療職員の確保に努め、住民の健康保持に努める。

2. 豊かで働きたいのあき町づくり

住民の英知と努力を結集し、本町の自然条件を最大に活用し、高度の生産性を確保して、豊かで希望に満ちた町づくりを行う。

土地利用計画

土地利用について

は、港湾整備を含む臨海部の工業開発によって、工業団地はすべて新規に海面埋立により造成される団地に集中し、それに伴う脇川沿線の平坦地帯は、緑のマスタープラン並びに都市計画区域の見直しと、用途地域指定等の諸調査によって、住宅地帯、緑地帯の確保を図り、理想的な都市づくりに努める。その他の地域については、すべて農林業地帯とし、基盤整備、近代化施設等の整備を図る。

交通通信体系の整備

国道三七八号線および県道を基幹として、町道一、二級幹線との連携による交通ネットワークを確立する。昭和五十五年四月から始まった第六次港湾整備計画によって、長浜港の大規模改修と合わせて、臨海部の開発および流通基地の建設に伴う諸施設として、港務所、港湾センター、荷揚場、野積場などを設置する。

二次開発事業の推進

工業用地の埋立造成を実施し、高度加工型企業、また、地域に対して貢献度が高く、かつ瀬戸内海の自然環境を阻害しない優良企業の誘致を行う。

臨海部の工業開発と合わせて、第三次全国総合開発計画で提唱されている定住構想と、四国西南地域の開発に拠点を置き、県の長期総合計画に沿いつつ、愛媛県南予の瀬戸内海における表玄関を形成しなければならない。また、そこにエネルギー、木材、食品、飼料砂利、建設資材、および生産資材等を中心とした、備蓄、集積と、その物流量の増大に対応するため、流通センターならびにターミナル等を計画的に整備し、一大流通拠点基地の建設を行う。



産業振興施設整備と振興対策

農林業については、広域的施設の整備を考慮して、農林道の幹線および各支線の整備を図るほか、構造改善事業により近代化施設の整備を進める。

水産業については、大規模な漁場改良造成事業として、ブロック魚礁の設置、投石事業の実施、幼稚魚等の大量放流ならびに栽培漁業を促進する。

第一次臨海工業開発事業によって、基幹となる工業は殆んど晴海団地に集約されたが、まだ住宅団地に木工業等数社が混在しているため、臨海部の適地にこれの移転立地を促進し、工業の発展を図る。商業については、主要商店街の形成、共同事業の促進、個店の合理化、近代化等を促進する。

観光開発については、脇川流域観光開発計画に合わせて、出石寺白滝をその核として整備する。

3. 美しい人情と文化の町づくり

自然の情緒ある、本町の人情風俗のよさをさらに啓発して、高い知性と文化の花開く、理想的な人間像の町づくりを行う。

教育文化施設の整備と振興対策

小中学校危険建物等の改築および新増築など文教施設の整備を図る。

日常生活圏の社会教育機能を充実するため、未整備公民館の建設

を促進するとともに、図書館、郷土民族資料館、青少年ホーム等各種の機能を兼備した文化センターを新設する。

コミュニティ活動の振興と施設の整備

コミュニティは、ほぼ基礎集落圏を中心とする活動が展開されているが、最近、住民個々の心底からも失われようとしている風潮にあるため、公民館、集会所、共同作業場等のコミュニティ関係施設の利用を活性化し、かつ、指導を行って住民の意思疎通が図られるよう努める。

また、情報化社会における自治行政の推進の根底は、広報広聴活動による住民と行政執行者との意思の疎通にある。このためあらゆる広報機能をより高度、より有効に発揮するよう、工夫、努力をし、広く住民の意見や希望をとりあげる機会を多く持つことに努める。

基本構想達成の手段

以上、基本構想の概要について述べたが、この実現ないし、開発事業を含む今後の公共事業の推進に当たって、最も大きな問題は土地利用関係である。

このことは、極めて重大な要件であり、この構想についての主旨ならびに意義について、徹底的な理解と意思の疎通を図り、受益者負担等についても、充分な話し合いと理解、各種事業の推進に努力するとともに、全住民の積極的な協力をお願いしたい。

いつまでも若く健康であるために



最近、生活環境の変化や栄養のかたよりなどで高血圧、貧血、肥満などに悩む半健康人といわれる人が増えてきています。

健康は、あなた自身がつくりだすものです。

愛媛県健康増進センターは県民の皆さんに健康で豊かな生活を過ごして

ただくためコンピューターを使用して多項目の検査(尿、血液、血液化学、胸部レントゲン、血圧、心電図、眼底等)を短時間でおこない、専門の医師、栄養士、保健婦、運動指導員が、一体となって診断と指導にあたっております。年に一度は、自分の健康を確かめてみましょう。

室内、温水プールの施設も備えておりますので、当センターをご利用ください。

なお、申し込みは最寄りの保健所または当センターへお問い合わせください。

愛媛県健康増進センター

松山市末広町(県中央病院西隣)

電話0899・45・8008

(使用料金および時間)

種別	料金	曜日	時間
総合健康度測定	8,000 ^円	(火) ~ (金)	9:00~17:00
事後検査(2回目以降)	1,500	(土)	10:00~15:00
食生活指導	200	(火)~(土)	9:00~20:00
トレーニング施設利用	150	9~6月	(日) 13:00~16:00
		7~8月	(火)~(土) 9:00~21:00
			(日) 13:00~16:00



原因が不明で特効的な治療方法もないと言われる悪性新生物(がん等)。死亡の約二〇%を占め、全国で約八十六万人の患者のうち、年間約十五万人の人達が命を落としています。部位別で見ると、最も多いのは男女とも胃がんで、次に多いのは男は気管、気管支および肺がん、女では子宮がんとなっています。ところが、胃および子宮がんは多いながらも年々減少の傾向にあります。

集団検診でがんの早期発見を

これは、集団検診の普及が、がんの早期発見に大きな役割を果たしているためと思われる。

では、長浜町ではどうなっているでしょう。昭和五十三年には二十七人ががんで死亡しており、そのうち胃がんが六人、子宮がんが五人となっています。現在、国民健康保険の被保険者ががんの治療をしている人は約二十人、治療費

についても、精密検査を延び延びにしたために病状を悪化させたりしては、せっかくの検診も無駄になります。また、以前に集団検診の結果、精密検査を受けたことのある人は、集団検診を受けられるよりも精密検査を受けた病院で定期的に検査してもらおう方が、その後の経過がよくわかってよいでしょう。現在のところ、胃がんの早期発見はX線検査を含めた検診しかありません。がんは年齢に関係なく罹患します。せめて将来は、検診を受けずおくれの胃がんや子宮がんが死ぬようなことがないようにしたいものです。(保健婦・原間)

へるすあい(ヘルスアイ)とは「健康の目」

私の赤ちゃん

①



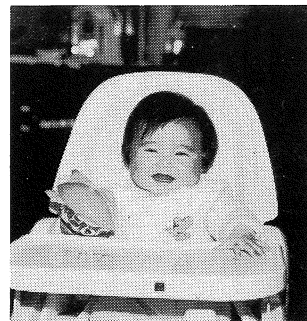
★赤ちゃんが生まれた時のご主人の第一声は、「よくやっつたよ!」

★名前ほどのようないわれでつけましたか:子供に長い間恵まれなかったので、まさに神様の贈り物と思つて「愛(めぐみ)」とつけました。

★出産のときのエピソードは:お産は潮の満ち引きに関係するといいうい伝えを聞いていたが、うちの

場合もぴったりの満潮時でした。

★いまどんな仕事をしますか:十か月でハイハイやつかまり立ちが盛んです。手の動きも上手になり、ニギニギ、バイバイなどします。



高左 愛ちゃん (昭和54年 7月20日生まれ)

★ご主人の計画は:ひとりつ子にするつもりはないので、二、三年のうちにもう一人欲しい。

★ご主人のママになった弁:元気に生まれてきた子供をみた時はうれしかったです。一日一日と成長していく様子を見るのは楽しみです。

ママ……高左陽子さん

★どんな子供に育てたいですか:子供らしく、素直に育ってくれたらと思います。

★あなた流の育児のし方について:神経質にならずに、ワンパクでもいい。流で自由でのびのびとさせていたいと思つています。

★母乳、それとも人工授乳ですか:六か月まで混合。今は離乳食がすすんでいるので牛乳を。

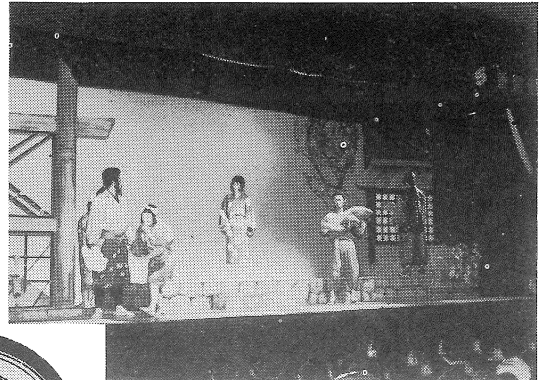
★初めてママになった実感がわいたのはいつ頃からですか:心音を聞いた時、胎動を感じた時、初めて抱いた時いずれも感激。実感というのは初めて母乳を与えた時。

★子供が生まれて、ご主人が変わった点は:買い物に行くとき必ずおもちゃ売場やベビー用品コーナーをのぞくようになりました。

★つぎの赤ちゃんの計画は

ルポ・学校めぐり

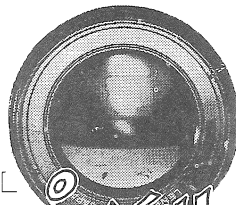
泥かぶらゝ公演



五月二十二日、
体育館で八年ぶり
にやって
きた新制
作座によ
る「泥か
ぶら」が
昼夜二回
上演。人
を愛する
美しい心
をえがい
たこの作
品におよ
そ千二百
人が観賞。

フルフルセール
〜櫛生父母の会〜

櫛生父母の
会主催のフル
フルセールが
五月十五日櫛
生隣保館で開
催。古くなっ
た子供たちの
衣類など二百
五十点が集ま
り、およそ五
十人が参加。
一点三十円か
ら三千円で総
売り上げは約
二万五千円。



バウチャー
水

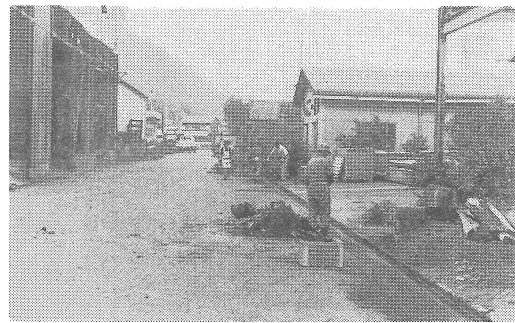
豆つげなど植樹
〜豊友会〜

豊茂地区の後継者で組織している豊友会では、五
月二十日奉仕作業の一環として豊茂診療所の囲りに
豆つげなど三十本を植樹。約十人の会員が参加して
淋しかった建物の囲りもすっかりにぎやかに。



クリーン作戦
〜晴海団地自治会〜

入りを前に団地
内の一斉大掃除
を実施。昼まで
汗を流すすつか
りみちがえるよ
うになった。



晴海団地に立地している企業三十二社
で組織している自治会では、五月十六日
振興課、建設課、衛生課の町職員十一人
を含む
四十
人が
参加
して
梅雨

学校めぐり ①

大和小学校

郷土の先人達のご努力によつて
明治八年十二月、本校は開盛
小学校として産声をあげました。
以来百五年、下須成小学校、相
生尋常小学校等と何回も校名を
替えましたが、現在の大和小学
校となったのは昭和四十五年四
月からのことです。学校創設の
頃は児童数二十五人、教師一人、
一番多い昭和三十年ころは児童
数二百二十人、現在は百三十人
となりました。昭和五十年には、
地区を挙げて百周年を祝うと共に、
校舎改築、施設備品の充実に
を図り、今日のような町内一を
誇る学びの殿堂となりました。

この間、二千八百人の卒業生が巣立ち、その中から大政治家や教育者等幾多の人材を輩出していることは本校の誇りであり
ます。
町の中心に近く文化の里でもある大和は、山紫水明の美しい自然に恵まれ、時に眩風のきびしさと相まって好ましい性格の人間をはぐくんできた。明朗にかつ誠実で温和、協調性に富む人柄は、校風や児童の特徴ともなっています。父母も極めて教育熱心で参観日の出席等も一〇〇%に近く、まとまって大



和教育を長年にわたり支えてきました。年中美しい花いっぱい、小鳥を飼う楽しい学校、非行のない、はだか・はだして走る元気な学校、これが大和小学校です。

●強く、たくましい体力、強い意志をもつ子供
●正しく、英知にあふれ、正しい判断力をもつ子供
●優しく、やさしく、あなたにかい心をもつ子供

右の校訓を目標にして①みんな
で励まし合い協力し合う学級づく
り。②基礎を重視した主体的学習
③一人ひとりを生かす生徒指導④
あいさつの励行と勤労教育等愛
校、愛郷、愛国の心を育てながら
二十一世紀に生きる、たくましく
心豊かな日本人の教育を志向する
ものです。

住宅や住宅用土地を取得した方へ

取得の日から60日以内に申告すれば不動産取得税が軽減されます
土地や家屋を取得した場合には、不動産取得税が課税されます。

このうち、次の要件をみたす住宅や住宅用土地を取得した場合はその取得の日から60日以内に申告をしたときに限り不動産取得税が軽減されます。

●この申告は、次の日以後に取得したものから必要です。
建築された住宅または新築住宅用土地の場合、55年7月1日

既存(中古)住宅または既存住宅用土地の場合、55年4月1日

●申告書は、県の地方局、土木事務所、市町村役場、その支所、法務局、司法書士等の事務所に備えてありますので、該当欄に記載して市町村役場(税務課)を経由して提出してください。

●くわしいことは、最寄りの県の地方局、役場税務課におたずねください。

住宅や住宅用土地の不動産取得税が軽減される場合及び軽減額

取得の区分	要件	軽減額
住宅	ア 住宅を建築(新築未使用住宅の購入を含む)した場合	最高限 105,000円
	イ 既存(中古)住宅の取得が右のすべての要件をみたす場合	47年以前に新築されたもの 最高限45,000円 48年～50年に新築されたもの 最高限69,000円 51年以後に新築されたもの 最高限 105,000円
土地	ウ 新築住宅用土地を取得した場合	45,000円又は一定の方法により算定した額
	イ 既存(中古)住宅用土地を取得した場合	45,000円又は一定の方法により算定した額

計量器の定期検査

ことしは計量器(はかり)の定期検査を行う年にあたりますので取引し、証明に使用する計量器をおもちの方は近くの会場で忘れずに検査を受けてください。

- 〈検査手数料〉
- 手動天びん：二百三十円～二百五十円
 - 棒はかり：五十円～二百円
 - 懸垂手動はかり：二百二十円～九百三十円
 - 皿手動はかり：百五十円～二百

- 九十円
 - 台手動はかり：二百四十円～千七百三十円
 - 直示天びん：百七十円～二百四十円
 - ばね式指示はかり：六十円～千七百円
 - 手動指示併用はかり：百三十円
 - 光電式はかり：六百円
 - 皮革面積計：九百円
 - 自動ます：百円～二百円
- 手動はかり：五十円～二百円
○懸垂手動はかり：二百二十円～九百三十円
○皿手動はかり：百五十円～二百
- 手動はかり：五十円～二百円
○懸垂手動はかり：二百二十円～九百三十円
○皿手動はかり：百五十円～二百
- 手動はかり：五十円～二百円
○懸垂手動はかり：二百二十円～九百三十円
○皿手動はかり：百五十円～二百
- 手動はかり：五十円～二百円
○懸垂手動はかり：二百二十円～九百三十円
○皿手動はかり：百五十円～二百
- 手動はかり：五十円～二百円
○懸垂手動はかり：二百二十円～九百三十円
○皿手動はかり：百五十円～二百

検査日程表

月日	時間	場所
7月28日	11:00～12:00	喜多灘支所
〃	13:00～16:00	体育館
7月29日	10:00～15:00	〃
7月30日	10:00～12:00	榑生連絡所
〃	13:00～15:00	出海連絡所
7月31日	11:00～12:00	豊茂連絡所
〃	13:00～15:00	大和連絡所
8月1日	11:00～14:00	白滝連絡所



これから増える水の事故
危険な幼児の一人あそび地域ぐるみで事故防止を
水に親しむ季節になり、水辺でたわむれる子供たちの姿が目につくころになりました。おそろしい子供の水の事故を防ぐため、次のことに注意し、子供を「愛の目」「愛の一声」で守りましょう。
●幼児(特にヨチヨチ歩き)からは絶対に目を離さない。
●危険か所を地域ぐるみでもう一度点検し、ふたや柵を作り、子供が近づかないように注意する。
●危険な遊びをしている子供をみた時は、その場で注意してやめさせる。

名物の長浜開閉橋

長浜大橋が約二百五十以下流の国道三七八号線に建設され、アベック橋となったが、町民の熱望と、長浜大橋の歴史的な価値、橋梁工学的な価値、さらに地元的生活、産業道路としての役割等が認められて、沖浦大洲線の泉道の一部として存続されることになった。長浜町発展のための貴重な文化遺産であるので、みんなで大切に保存し、護っていかう。
(町文化財保護審議会委員・久保七郎)



まあるい屋

開閉橋・長浜大橋は、昭和十年八月、時の西村兵太郎町長の力によって出来たもので、四十五年の風雪に耐えてきた。東京隅田川の勝鬨橋と並んで日本に二つしかない。勝鬨橋が二つの可動橋で四十五度しか揚がらないのに長浜大橋は垂直になるまで揚がる。この時代の先端をゆくもので、西村町長が思いついて十六年目にして完成したものだ。今日まで長浜町のシンボリック存在である。
昭和五十二年十二月、新

表彰・お知らせ

郵便局だより

定額貯金の預け替えはお済みですか。

昭和五十五年四月十四日から定額貯金の利率が改定され、この日以降お預けになるものから、新しい利率が適用されております。

今回の利率改定の結果、預け替えされると有利になる場合があります。郵便局では、預け替えされる方のご便宜をおはからいして、昭和五十五年四月十四日から同年七月三十一日までの間にお申し出があれば、利率改定の日にかかれば、預け替えの手続きがとられたものとする取扱いをいたしております。

預け替えには、証書と印鑑をお持ちのうえ、窓口において下さい。

身体障害者航空旅客運賃割引きの改正

身体障害者の方が介護者とともに航空機を利用する場合、運賃が割引きされていましたが、このたび身体障害者手帳の「日本国有鉄道旅客運賃減額欄」に、第一種と記載されている手帳の交付を受けている方は、単独で旅行する場合でも航空運賃の割引きが行われるようになりました。

- 普通大人片道運賃の二五％引き
- 日本航空、全日本空輸、東亜国内航空、南西航空及び日本距離航空の国内線全区間。
- 購入手続き：各航空会社支店、営業所並びに各社の指定代理店の

窓口で手帳を呈示して航空券を同時に購入する。なお、塔乗時も手帳を呈示する必要があります。

夏の犯罪防止にご協力ください

夏は人出が多く、ご旅行の機会も多いうえ、暑さで気持ちがゆるみがちになります。

このすきに乘じて、スリや置き引き、いやがらせなどの犯罪が、少しずつ増加しています。

昨年度中に四国の国鉄で百五十五件の犯罪がおき、その中で一番多いのがスリで六十一件もあり、全体の三九％を占めています。また、置き引きや座席を離れているときの窃盗が三十一件もありました。

これらは、仮眠中や、ちょっとした油断で被害にあったものがほとんどで、注意しておれば防止できるものです。

国鉄では、このような犯罪をなくして、お客さまが安心していただくため、七・八月中は公安職員をはじめ全職員が一体になって特別警戒にあたります。

みなさんも、スリや置き引きなど被害にかからないよう気をつけてください。

荷物を置いたまま、買い物をして、便所へ行ったりしないこと。上着に貴重品を入れて窓ぎわにかけるのは、盗んでくださいといっているようなものです。

混雑する場所や、両手で荷物を持っているときは、特に注意してください。

表彰

高左潔さん

同和教育の振興で



長浜九区の高左 潔さん(六三) 写真には、多年にわたって小学校長として同和教育の

振興に寄与せられ、退職後は町社会教育指導員として、同和教育の徹底を図られた功績により、五月二十八日に松山市白鳳会館で開催された第十三回県同和教育協議会定期総会で白石春樹会長から表彰されました。

重岡潤一さん

若木の部で長浜町長賞

第七回さつき展

五月三十一日〜六月一日、町体育館で第七回さつき展が開催されました。町内の同好会の方や一般の方から九十五点が出品。次の方々が受賞されました。

- ▽長浜町長賞(若木の部) 重岡潤一(長浜) 議会議長賞(銘花の部) 大森廣志(須沢) 中央公民館長賞(三の部) 石山良金(白滝) 観光協会会長賞(古木小型の部) 高沢順一(長浜) 益哉同好会長賞(懸崖の部) 田淵金定(下須戒) 教育長賞(古木大型の部) 島田梅次郎(長浜) 教育委員長賞(石付の部) 菊地与三衛(長浜) 特別賞 白石賢次(櫛生)

増田公介さん

成の部で県知事賞

県しいたけ共進会で

五月二十日、松山市の愛媛県民館で開催された昭和五十五年愛媛県しいたけ共進会に、町内の生産者も多数が出品。その結果、県知事賞を含む十八点が入賞。入賞者は次の通り。

- 〔一般もの〕一等賞 増田典一郎(櫛生) 小西竹男(下須戒) 二等賞 上田虎男、上田諭、楠野孝行(いずれも豊茂) 三等賞 松本文子(豊茂) 加納ムツ(須沢) 久保貞男(戒川) 山下晃(柴) 奨励賞 楠野孝行、菊地千代子(いずれも豊茂) 徳山峰子(柴)
- 〔箱もの〕奨励賞 増田太洋(櫛生) 山下洋子(柴) 上田虎男(豊茂) 努力賞 上田諭、増田公介(いずれも豊茂)
- 〔ほだ木育成の部〕県知事賞 増田公介(豊茂)

町連合青年団

ソフトは大和卓球は黒田が優勝

青年団の五十五年度ソフト、卓球大会が、さつき晴れの五月十一日、長浜中学校グラウンドで開催されました。

大会には町内の七つの団チームが出場し、今年結成された黒田青年団が健闘。熱戦の結果、次の通りの成績となり、菊地敏行町教育委員長から、それぞれ表彰されました。

- 〔ソフトボール〕優勝 大和 準優勝 出海 三位 黒田
- 〔卓球〕優勝 黒田 準優勝 出海 三位 豊茂
- 殊勲賞 大和青年団の西山千年、矢野早苗
- 敢闘賞 出海青年団の藤井一彦、門口範子

なお、優勝チームは六月二十二日長浜町で開催される郡大会に出場。

募集

愛媛県警察官(大学卒) 警察事務職員(上級職)

警察官(大学卒)

- 【受付期間】昭和55年6月25日から7月25日まで。
- 【試験日】8月3日(日)
- 【試験場所】松山東警察署・新居浜警察署・宇和島警察署
- 【受験資格】昭和28年4月2日から昭和34年4月1日までに生

警察事務職員(上級職)

- 【受付期間】昭和55年6月2日から昭和55年6月20日まで。
- 【試験日】7月20日(日)
- 【受験資格】昭和26年4月2日から昭和34年4月1日までに生まれたもの。

くわしいことは、最寄りの警察署または派出所・駐在所でお問い合わせ下さい。

自衛官募集中



陸・海・空

一、応募資格 十八歳以上、二十五歳未満の日本国籍を有する心身共に健全な男子で、中学校卒業以上の学力のある者。

二、受付 常時受付しています。

- 三、試験期日および試験場 受付のときお知らせします。
- 四、試験科目 筆記試験(国語、数学、社会、作文)・身体検査・口述試験・適性検査
- 五、その他 志願書数の請求およびくわしいことを知りたい場合は、役場住民課または、自衛隊愛媛地方連絡部募集事務所(電話08932・4・4123)へどうぞ。

ありがとうございました



寄付

○老人ホーム白
山園の松窪ツヤさん(九九)オケセ

○老人ホーム白山園へ。
出海の門口隆一さん(六一)：



長浜嵐

アインシュタイン博士が時間と空間の相対性という理論を唱え始めたころ、これを理解できる学者は世界に三人しかいないなどといふられていた。もちろん日本には一人もいないことになっていた。ところがこの学問(物理学)の発想の転換が自然科学全体に大きな変化と進歩をもたらした。特に電子理論などに到っては精神科学の分野である哲学との密接なかわり合いが論ぜられている。正に唯物主義でも唯心主義でもなく、東洋思想の根底をなす物心一如の事実が自然科学の側から証明されようとしている。これは即ち精神と物質、心と物との相対性原理と考えてよい。しかるに世の中はあくまで物質偏重主義が充満して人間の値うちも学歴、地位、収入、財産等で評価することを当然とし、どのような正しい崇高な精神を持っていても、そのことで評価されることはいたってまれである。地獄のさたも金次第とは諺としてはまことによく出来ていると思われるが、人生の幸福にとって至上の真理ではなく、これから約20年間の20世紀末は金次第では改善されない地獄変相の終末期となる可能性が強いと感ぜられるがいかが。

夏期特別貯蓄運動期間
6月11日〜7月10日
見直しと工夫で
築く確かな設計

日立二十型カラーテレビ一台を出海保育所へ。

○出海の浜川正子さん(三四)：十九型カラーテレビ一台を出海保育所へ。

○八幡浜市本町(丸福食堂)の岡田常治さん：ソフトボールユニホーム十一着を櫛生小学校へ。

結婚



○大和保育所五十五年度母の会一同：カメラ一台を大和保育所へ。

5月長浜町役場届出分(敬称略)



5月のトップは山田耕作・真知子さんのカップル

住所氏名 婚姻届時年齢

- (長浜) 山田 耕作 (二四)
- (五十崎) 東 真知子 (二四)
- (吉田町) 真鍋 英雄 (二四)
- (今大洲) 上田 栄太郎 (二六)
- (豊浦) 深部 千秋 (二六)
- (沖浦) 成田 俊子 (二二)
- (櫛生) 神内 紀美香 (二〇)
- (大洲) 藤松 悦子 (二四)

お誕生おめでとう!!

5月届出分(敬称略)

住所氏名 続柄 見名

戒川 宮本 増憲 長男 寛基

出海 河中 清則 二男 健志

おくやみ

5月届出分(敬称略)

- 住所氏名 死亡時年齢
- 上老松 畝中テロヨ (七八)
 - 沖浦 濱上吉兵衛 (九〇)
 - 出海 石山 猛 (九二)
 - 白滝 森川アキヨ (六二)
 - 今坊 津田 宏和 (二六)
 - 櫛生 松本 仲治 (七九)
 - 長浜 石田 松見 (七五)
 - 沖浦 奥田卯三郎 (六八)
 - 出海 浦田 源藏 (八三)
 - 豊茂 松岡 谷藏 (九〇)
 - 出海 浦田 兼助 (八一)
 - 青島 奥村 勝子 (五八)
 - 下須戒 藤岡千代司 (六九)

編集後記

梅雨もあけ、いよいよ長浜の夏到来です。子供たちとともに、海へ、山へでかける機会が多くなることと思います。水の事故には気をつけてほしいものです。

さて、今月から新しく、町民登壇、学校めぐり、私の赤ちゃんを企画してみました。

今後できるだけ多くの方に登場していただいて、町政と住民の皆さんとのつながりをもっともつと深くしてゆきたいと思っております。

広報紙について気づかれた点、また、こうしてほしいというような要望がありましたら、広報係までご連絡いただきますようお願いいたします。

人口世帯数

楽しく住みよい町、豊かで働きがいのある町
美しい人情と文化の町をつくり、人口をふやしましょう

	6月1日現在	前月との比較
人口	12,961人 (男 6,195人 女 6,766人)	34人減 (26人減 8人)
世帯数	3,898世帯	2世帯減

